

平成30年度 アクシデント・インシデント事例に係るリスク分類別集計

1 リスクマネジメント主管課に対応した「事例の類型化」による分類【新分類】

No.	事例の類型	具体例	リスクマネジメント主管課	アクシデント	インシデント	合計
1	施設管理	・管理瑕疵により市民の車両等を損傷させた。 ・老朽化による設備の故障を放置し利用者に不便をかけた。	財産管理課	8	1	9
2	物品管理	・音響機器等の事前の動作確認を怠り、準備が遅れた。 ・「消せるボールペン」を使用した。	財産管理課	6	2	8
3	車両管理（運転含む）	・交通事故（物損、接触等） ・交通法規等への違反行為をした。（歩道への乗り上げ等）	財産管理課	10	10	20
4	スケジュール管理	・支払が遅れた。 ・予定の確認不足により打合せへの出席を失念した。 ・使用しない会議室の予約取消を失念した。	行政経営課	17	8	25
5	連絡・連携不足	・部局間の連携不足により行事日程が重複した。	行政経営課	6	1	7
6	文書管理	・机上やプリンタに文書を放置した。 ・保管場所の誤りにより文書が他の文書に紛れた。 ・文書棚の位置を誤認し他の課へ回送された。	文書法制課	8	9	17
7	誤記載	・氏名、件名、組織名称、電話番号等を誤って記載した。 ・公文例規程に則らない記載をした。	文書法制課	19	9	28
8	誤送付	・封入を間違え、別人に送付した。 ・封筒の宛名と通知文の宛名を取り違えた。	文書法制課	5	5	10
9	メール	・照会文書を他の職員が処理したものと思い込んだ。 ・必要なファイルを添付せずに送付した。	情報システム課	10		10
10	ホームページ	・期間が過ぎたページを削除せずに掲載したままにした。 ・必要な様式がダウンロードできなかった。	広報広聴課	5		5
11	情報セキュリティ（誤出力）	・対象外の市民に対して通知書等を出力した。 ・納付書の調定区分を誤印刷した。	情報システム課	9	2	11
12	情報セキュリティ（誤入力）	・氏名、住所、生年月日、コード番号等の入力を誤った。 ・別人の情報を誤って入力した。	情報システム課	13	5	18
13	情報セキュリティ（入力漏れ）	・一定期間又は一定項目の入力を行わなかった。	情報システム課	3	1	4
14	情報セキュリティ（障害等）	・システムが起動せず、事務を行うことができなくなった。 ・システムに高負荷が掛かり、処理速度が遅くなった。	情報システム課	10		10
15	会計伝票処理	・歳入調定票を重複して起票した。 ・受け取った請求書の誤りに気づかず支出命令票を起票した。	会計課	8	3	11
16	窓口・電話対応	・説明不足により来庁者とトラブルになった。 ・特殊な申請のため事実確認に時間がかかり、長時間来庁者を待たせてしまった。	人事課 市民相談人権課	19	2	21
17	安全・衛生管理（職員）	・現場作業中に熱中症の症状が発生した。 ・作業中に腕を強打し打撲した。	人事課	5	2	7
18	安全・衛生管理（市民）	・イベント参加中の市民に熱中症の症状が発生した。	関係各課等	4	1	5
19	その他（類型化しないもの）			19	10	29
合 計				184	71	255

2 「地方公共団体を取り巻くリスク一覧」による分類【従来分類】

地方公共団体による内部統制のあり方に関する研究会（平成21年3月）による分類									
No.	大項目	No.	中項目	No.	小項目	具体例	アクシデント	インシデント	合計
1	業務の有効性及び効率性	1	プロセス	1	不十分な引継	人事異動や担当者の不在時の事務引継が十分に行われないことにより業務が停滞する。	15	4	19
				2	説明責任の欠如	担当事務が法令等に基づき適切に執行されていることを、相手方に納得できるように説明できない。	4		4
				3	進捗管理の未実施	業務の実行過程において、業務の進捗状況を管理していない。	60	28	88
				4	情報の隠ぺい	首長の判断を仰ぐべき問題に関して、担当者が情報を上司に隠したために、問題が拡大する。			
				5	業務上の出力ミス	申請内容と異なる証明書をシステムに出力指示する。	9	2	11
				6	郵送、送信時の手続きミス	公印を押さずに書類を郵送する。不必要な添付ファイルを送信する。	2		2
				7	郵送、送信時の相手先誤り	職員の不手際により、郵便物を大量に誤送する。相手先メールアドレスを誤って入力する。	4	2	6
				8	意思決定プロセスの無視	新規業務を始める際に、業務の開始に関する意思決定プロセスを無視する。	3	2	5
				9	事前調査の未実施	新規業務を始める際に、市場調査等の事前調査を実施しない。	15	5	20
				10	職員間のトラブル	職員間において、担当業務を押し付けあう。			
				11	委託事業者のトラブル	業者に委託した内容が、適切に履行されない。	6	3	9
		2	人事管理	12	硬直的な人事管理	長期間にわたる人員配置が行われる。適材適所に人員を配置できない。人事管理が一元化・集約化されていない。			
		3	IT管理	13	情報システムの障害等	コンピューターシステムがダウンする。	8		8
				14	外部からのサイバー攻撃	コンピューターシステムがウイルスに感染する。			
				15	ブラックボックス化	エラー内容が専門的であり詳細な内容を把握できない。メンテナンス経費の積算が妥当であるか判断できない。			
		4	予算執行	16	予算消化のための経費支出	予算に剰余が生じた場合でも、経費を使い切る。			
				17	不適切な契約内容による業務委託	不適切な契約・入札条件を設定して業務を委託する。			
2	法令等の遵守	5	事件	18	職員等の不祥事（勤務外）	職員等が飲酒運転で検挙される。			
				19	職員等の不祥事（勤務中）	職員等が業務中交通事故を引き起こす。			
				20	不正請求	介護ワーカーの不正請求を見過ごす。			
				21	不当要求	不当な圧力に屈し、要求に応じる。			
				22	セクハラ・パワハラ等	職員間において性的嫌がらせ（セクハラ）やパワハラが発生する。			
		6	書類・情報の管理	23	書類の偽造	職員が申請書類を偽造し、減免処理を意図的に改ざんする。			
				24	書類の隠ぺい	意図的に課税資料を隠ぺいする。			
				25	証明書の発行時における人違い	申請者を誤って証明書を発行する。	2	1	3
				26	証明書の発行種類の誤り	申請内容と異なる証明書を発行する。			
				27	なりすまし	申請資格のない者に申請資格を与えてしまう。			
				28	個人情報の漏えい・紛失	職員が住民の個人情報等の非公開情報を取得し、外部に漏えいする。	5	7	12
		7	予算執行	29	機密情報の漏えい・紛失	職員が業者と結託して、入札の際に特定の業者に有利に働くような情報を漏えいする。			
				30	ソフトの不正使用・コピー	ソフトウェアのライセンスを一部しか取得せずに、組織的な経費削減のために意図的にソフトウェアの違法コピーをする。職員等が職場のPCにおいて、個人使用目的でソフトウェアを不正にコピーする。			
				31	違法建築物の放置	建築確認等の手続きを怠って違法建築をされた建物を放置する。			
				32	勤務時間の過大報告	勤務時間報告を過大に報告する。			
				33	カラ出張	カラ出張をする。			
		8	契約・経理関係	34	不必要な出張の実施	業務上不必要な出張により経費支出を行う。			
35	収賄			外部業者との契約の際に、業者担当者から賄賂の申し出を受ける。					
36	横領			現金を意図的に横領する。					
37	契約金額と相違する支払			契約と異なる金額を支払う。					
38	不適切な価格での契約			不適切な価格での契約を受け入れる。					

No.	大項目	No.	中項目	No.	小項目	具体例	アクション	インシデント	合計
3	財務報告の信頼性	9	過大計上	39	過大徴収	証明書の発行手数料を過大に徴収する。			
		10	架空計上	40	架空受入	委託業者からの納品に関して、架空の受入処理を行う。			
		11	過小計上	41	過小徴収	証明書の発行手数料を過小に徴収する。			
		12	計上漏れ	42	検収漏れ	委託業者からの納品に関して、検収印を忘れる。			
		13	不正確な金額による計上	43	財務データ改ざん	意図的に財務データを改ざん処理する。			
				44	支払誤り	経費の支払に際して、相手先からの請求額よりも過大に支払う。	2		2
				45	過大入力	収入金額よりも過大な金額を財務会計システムに入力する。	1		1
				46	過小入力	収入金額よりも過小な金額を財務会計システムに入力する。			
				47	システムによる計算の誤り	給与システムにおける給与及び源泉徴収控除等の計算を誤る。	2		2
		14	二重計上	48	データの二重入力	財務会計システムにデータを二重入力する。	2		2
				49	二重の納品処理	委託業者からの納品に関して、二重に受入処理を行う。			
		15	分類誤りによる計上	50	受入内容のミス	委託業者からの納品に関して、受入内容（品目・価格等）を誤る。	1		1
				51	システムへの科目入力ミス	財務会計システムへの入力時に、使用する科目を誤る。	2		2
				52	科目の不正変更	財務会計システム編有力時に、使用する科目を意図的に変更する。			
		4	資産の保全	16	資産管理	53	不十分な資産管理	資産が適切に把握されていない。備品購入時において、発注内容と異なる物品を収納する。	25
54	固定資産の非有効活用					把握しているホール等の公共施設、空き地、官舎等が有効利用されていない又は処分すべき資産を処分しない。			
55	無形固定資産の不適切な管理					ソフトウェアの有効期限を適切に管理していない。			
56	不適切な不用決定					本来継続使用可能な備品を不用決定する。			
57	耐震基準不足					施設に必要な耐震基準を満たしていない。			
58	現金の紛失					現金を紛失する。	1		1
17	二重計上			59	二重記録	二重に廃棄又は売却処理を記録する。			
				60	二重発注	備品を二重に発注する。			
18	不正確な金額による計上			61	発注価格の誤り	実際の価格よりも過大な金額で発注する。			
				62	固定資産の処分金額の誤り	固定資産の処分金額を誤る。			
19	計上漏れ			63	固定資産の処分処理の遅れ	固定資産の除売却・貸与処理を漏らす。			
				64	固定資産の登録処理の漏れ	固定資産の登録を漏らす。			
5	経営体リスク (その他のリスク)	20	自然災害・事故	65	地震・風水害・地盤沈下・停電	風水害により業務が中断する。			
				66	渇水	渇水により給水制限が発生する。			
				67	火災	山火事などの大規模火災により業務が中断する。			
				68	NBC災害	核物質・生物剤・化学剤により汚染事故が発生する。			
				69	放火	公立施設が放火され業務が中断する。			
				70	公共施設建築現場における事故	公共施設建築現場において、事故が発生する。			
				71	公営住宅の老朽化等に伴う事故	公営住宅の老朽化が原因で人身事故が発生する。			
				72	医療施設における事故	公立病院内で「(87)医療事故」以外の転倒又は転落事故が発生する。			
		21	健康	73	公共施設における事故	地方公共団体が所管する施設において事故が発生する。	2		2
				74	主催イベント時の事故	地方公共団体が主催するイベント中に事故が発生する。	2	1	3
		75	感染症	75	感染症	地域内において、感染症が発生する。	2		2
				76	食中毒	地域内において、食中毒が発生する。			
				77	不審物による被害	公共施設に爆発物や有害物質が送りつけられる。			
				78	医療事故	公立病院内で手術ミスによる医療事故が発生する。			
79	院内感染			公立病院内で院内感染が発生する。					

No.	大項目	No.	中項目	No.	小項目	具体例	アキシデント	インシデント	合計
	22	生活環境	80	公害発生	地域内において、光化学スモッグが発生する。				
			81	産業廃棄物の不法投棄	産業廃棄物の不法投棄を放置する。				
			82	公共施設内のアスベスト被害	地方公共団体が管理する施設において、アスベスト被害が発生する。				
			83	水質事故	異臭、異物混入、赤水等の水質汚染により苦情が発生する。				
		23	社会活動	84	児童・生徒に対する危害	公立学校内で児童・生徒が外部からの侵入者により暴行を受ける。			
				85	施設開放時の事故	公立学校で施設開放時に事故が発生する。			
				86	児童虐待	児童が両親・保護者から虐待を受けているケースを把握しているにもかかわらず放置する。			
				87	教育施設への不審者の侵入	公立学校に不審者が侵入する。			
		24	経済活動	88	財政破たん	厳しい財政状況により住民サービスに影響が生じる。			
				89	指定金融機関の破たん	指定金融機関が破たんし、公金の収納や支払いの業務ができなくなる。			
				90	家畜伝染病の発生	地域内において、鳥インフルエンザが発生する。			
		25	その他	91	首長の不在	首長に危害が加えられる又は急変により不在となり、行政が機能しない。			
	92			管理職又は担当者の不在	管理職又は担当者が急変により不在となり、担当業務が機能しない。				
	93			庁舎内来訪者の被害	庁舎内の設備の不備により来訪者が軽傷被害を負う。				
	94			訪問先でのトラブル	職員が業務により訪問した個人宅でトラブルにより暴行事件が発生する。	3	2	5	
	95			職員と住民間トラブル	職員の窓口対応が悪く、来訪者による傷害事件が発生する。	6	1	7	
	96			マスコミ対応	マスコミへの情報提供が遅れる又は情報提供が不十分である。				
	97			増大する救急出動	救急車輛が不足する又は受入先が定まらないことにより、迅速な搬送が困難となる。				
	98			広域的救急医療事案の発生	地方公共団体内の医療施設だけでは対応できないような大規模な事件・事故が発生する。				
99	テロ発生			爆弾テロが発生する。					
合 計							184	71	255